

2018 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージに係る設営業務 業務仕様書

1 事業概要

(1) 業務名

2018 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージに係る設営業務

(2) 業務目的

UCI公認の国際サイクルロードレース 2018 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージを開催するにあたり、Tour of Japan 組織委員会（事務局：一般財団法人日本自転車普及協会）や警察等の各関係機関と連携し、設営物の手配等を行う。

(3) 業務期間

契約締結日～平成 29 年 5 月 31 日

(4) 内 容

ア 京都ステージ開催日時

平成 30 年 5 月 21 日（月）9 時 20 分頃～13 時頃

イ 会 場

京田辺市普賢寺ふれあいの駅～精華町けいはんなプラザ

(5) 目標観客動員数

52,500人以上

2 委託業務内容

(1) 大会の円滑な運営に向けた連携

京都ステージの開催に当たり、大会の円滑な運営に向け、関係機関等と十分に連携する。

- ・関係機関と調整して、スタート地点やゴール地点、にぎわい会場（けいはんなプラザ周辺）等の会場設営計画（レイアウト図を含む）を作成すること。
- ・警備受注業者や広報PR業務受注業者と連携し、情報の共有化を図ること。
- ・常に連絡が取れる専任者を立てるとともに、当日の運営管理に必要な体制をとること。

(2) 設営物の手配・設置等

大会開催に必要な設営物等の手配・事前準備、設営と大会終了後の撤去作業等を行う。

(ア) 大会会場の設営

スタート・ゴール地点及びコース上（観戦スポット含む）の設営・撤去

設置機材、設置場所等は別添「物品表」のとおり

設営：平成 30 年 5 月 20 日（日）、撤去：平成 30 年 5 月 21 日（月）

[注意事項]

- ・音響及び大型映像装置にはオペレーターを配置すること
- ・フェンス、フィニッシュゲートイントレ、ウレタンマットについては、警察等と協議し、大会前日または当日朝から作業し、当日 9 時までには設置を完了すること。
- ・カラーコーンについては、大会当日に速やかに設置できるよう、警備受注業者等と協議の

- 上、大会前日中に通行の支障とならない場所数箇所に分散して置いておくこと。
- ・大会当日、追加の安全対策等が必要となった場合に備え、体制を整えておくこと。
- ・全ての機材について、大会終了後、速やかに撤去すること。

(イ) 道路占用許可及び道路使用許可の申請

設営物の設置に際し、必要となる警察及び道路管理者への申請を行い、許可を取得する。

(3) 注意事項

- ・設営物については、納品(設営)時、使用(運用)時、撤去時の3種類の写真(日付入り)を撮影し、業務終了報告書として提出すること。
- ・業務の実施に当たり、発注者と十分な打合せを行うとともに、他の受注業者とも密接に連携し、情報の共有を図ること。
- ・設営物の設置場所、数量等は、前回の第20回大会を基準に想定しているため、数量等が変更する可能性があるため対応すること。